

平成 26 年 3 月 20 日 00162 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

# 北見武道通信

## ニュースレター【弓道場情報】 雪山除雪

3 月 12 日(水)昼過ぎから弓道場 審判席側に高く積まれていた雪山を削る作業が行われました。芝を傷める恐れがあるために重機も入れることができず、武道館ス



タッフの手作業で行なわれ、表面から 20 センチ程度凍結した雪山は大変堅く困難でしたが、3 日後に控えた弥生射会が成功することを願いつつ汗を流し、無事表示板が見える程まで削ることができました。

## 平成 25 年度 弥生射会開催

3 月 15 日(土)に、北見市武道館弓道場を会場に、オホーツク管内の高等学校 12 校・男子 116 名/女子 107 名/引率者 22 名/総勢 245 名が参加した 弥生射会 が行われました。



当日は前日の大雪と打って変わり晴天にも恵まれ、早朝から斜里や遠軽、網走などからのバスが次々に到着し多くの参加者が入館していました。武道館を利用するの

が初めてという生徒も多く、皆口々に『キレイですごい』『広くて暖かい』などと言っていました。また、弓道関係者や父母、各学校の弓道部 OB/OG 等が武道の広場や弓道場から熱い視線を送っていました。

## 【柔道情報】 北見練心会大会開催に向け臨時総会

3 月 14 日(金)、北見練心会少年部父母の会と青年部役員が第 36 回北見練心会全道少年少女柔道大会開催に向け、2 回目の臨時総会が北見市武道館研修室で開かれました。4 月 20 日(日)9:00、道立北見体育センターで行われるこの大会は、毎年、約 400 名以上の選手が集まります。今年は大前日と当日にかけて、北見市武道館道場1を各チームに開放し、サブ道場として利用する計画がなされています。



## 連載 中国「老子」の思想

## 四十六章 足るを知る

「道」にのっとる政治が行われるなら、天下は安らかに治まり、軍馬も帰って耕作に従事する。だが、いったん「道」が失われ、世が乱れると、役馬(えきば)も畑から徴発されて軍馬となる。

かくも大きな災厄が起るの、なぜであるか。かくも大きな罪悪が横行するのは、なぜであるか。足るを知らぬ心と、飽くなき欲望とが、その原因にほかならない。

足るを知るとは、何かを得てそれに満足することではない。あるがままの現実、つねに満足することなのである。原文:天下有道、却走馬以糞、天下無道、戎馬生於郊。罪莫大於可欲、禍莫大於不知足、咎莫大於欲得。故知足之足、常足。四十七章に続く